

環 境 行 動 計 画

平成 20 年 10 月 28 日

取 組 方 針

株式会社近江産業は、『地域社会の一員として、一人一人が社会に何ができるか』をモットーに摸索し始め、今そこでもっとも社会の重要課題の一つである環境保全問題に取り組むことを思い、会社一丸となって小さなことから一人一人が責任をもって、四つのテーマを目指していくことを決意いたしました。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 産業廃棄物のリサイクル化の推進
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 20 年 10 月 28 日

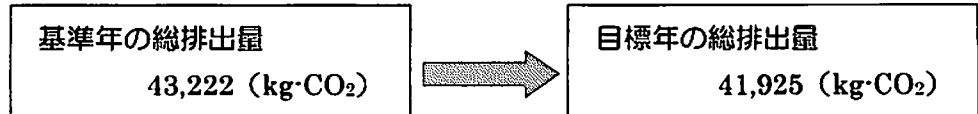
株式会社 近江産業

代表取締役社長 伴 幸男

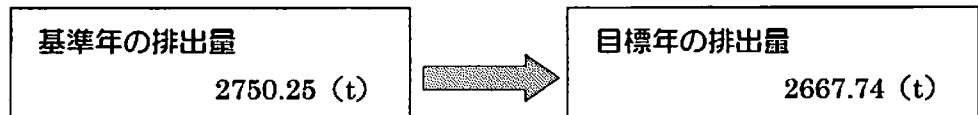
3 環境負荷の低減目標

22 年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも 20 年です。）

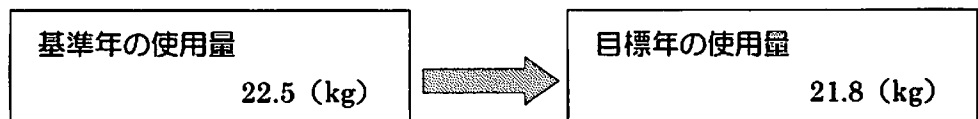
【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 3%削減する



【目標 2】 産業廃棄物の排出量を 3%削減する



【目標 3】 コピー用紙の使用量を 3%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

（工事部門での活動）

- ・ 現場移動の際は必要台数の車だけとし、相乗りを推進する
- ・ 必要のない時はエンジンをきる
- ・ 制限速度の厳守
- ・ 作業効率の改善により燃料の無駄を少なくする

（事務・営業部門での取組）

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 工事現場ごとの産業廃棄物の発生状況を記録する
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ・ 産業廃棄物のリサイクル化の推進

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、3Sを徹底する
- ・ 地域の環境保全活動に積極的に参加する
- ・ 社員による技術提案制度で、環境への取組についても提案を募集する

5 環境行動計画の実施体制

環境活動委員会は、社長（伴 幸男）を委員長・事務所部門委員 _____ ・ 工事部門委員 _____ とし、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取り組みの実施状況をチェックします。